

## B. 研修連携施設

- ・施設名：東京大学医学部附属病院
- ・施設形態：公的病院
- ・院長名：田中 栄
- ・プログラム統括責任者氏名：笠井 清登
- ・指導責任者氏名：笠井 清登
- ・指導医人数：( 11 ) 人
- ・精神科病床数：( 40 ) 床
- ・疾患別入院数・外来数 (年間)

疾患	外来患者数 (年間)	入院患者数 (年間)
F0	161	30
F1	32	7
F2	751	134
F3	419	185
F4 F50	307	57
F4 F7 F8 F9 F50	218	38
F6	2	7
その他 (リエゾン初診)	1842	2

- ・施設としての特徴 (扱う疾患の特徴等)

当科は閉鎖 19 床 (うち保護室 3 床)、開放 21 床の計 40 床のベッド数を有し、統合失調症、気分障害、神経症性障害をはじめとする幅広い精神疾患に対して、医師、看護、心理、MHSW 等の多職種によるチーム医療を実践している。通常の薬物治療や精神療法に加え、年間 300 件程度の ECT を行い、クロザピン導入例を徐々に受け入れ開始するなど難治例の治療にも取り組み、主に救急部との連携のもとで身体合併症例の治療も積極的に対応している。近赤外線スペクトロスコピー (NIRS) を中心とした短期検査入院を経験し、さらに精神科リエゾン診療チームによる年間対応数約 2000 件のリエゾン診療や、当科関連のこころの発達診療部による児童思春期精神医療、精神科デイホスピタル、リハビリセンター、作業療法等により精神科リハビリテーションを研修することができる。

外来では週 1 回程度の外来初診患者の予診担当と本診陪席を行い、また指導医が適切と認めた場合はその指導の下で病棟担当患者について退院後の外来再診を担当する。

毎週月曜の多職種による病棟カンファレンス、毎週木曜の病棟回診・症例検討会に加えて、主に専攻医を対象とするセミナーをほぼ毎週月曜に開催し、各精神疾患の診断・治療だけではなく、精神療法、精神症候学、心理検査についての連続講義をはじめとする幅広い内容を学ぶ。

週間スケジュール

曜日	時間	事項
月曜	AM PM	申し送り、病棟回診、ECT、外来予診、病棟診療 多職種病棟カンファ、病棟診療、医局会、各種セミナー
火曜	AM PM	申し送り、病棟回診、外来予診、病棟診療 病棟診療
水曜	AM PM	申し送り、病棟回診、ECT、外来予診、病棟診療 病棟診療
木曜	AM PM	申し送り、病棟回診、ECT、外来予診、病棟診療 病棟回診、症例検討会あるいは発達障害症例回診、 リカバリーカンファ
金曜	AM PM	申し送り、病棟回診、外来予診、病棟診療 病棟診療

月間スケジュール (例)

4月	オリエンテーション	病棟チーム A での研修		
5月				
6月	日本精神神経学会学術総会			
7月	サマーセミナー	リエゾンチーム での研修		
8月	BESETO カンファレンス			
9月				
10月	東京精神医学会学術集会	病棟 B チーム での研修		
11月				
12月				
1月				
2月	東京精神医学会学術集会			
3月	研修まとめ会			